放課後等 デイサービス

事業所における自己評価結果(公表)

参考様式3

公表:令和 6年 4月 1日

事業所名 ぬくもりの森 中央

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善 目標 |
|-------|-----|---|----|---------------|-----|--|---------------------------------------|
| 環境 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切で あるか | 0 | | | 活動別に構造化している | |
| 况·体制整 | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 0 | | | | |
| 備 | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適 切になされているか | | | 0 | 現在必要児はいない い | 今後必要児には適時変 更可 |
| | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか | | 0 | | | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 0 | | | 年度末に評価表を 活用しています。 | |
| 業務改善 | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか | 0 | | | HP上で公開してい ます。 | 公開していることを広く 周知していきます。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善 につなげているか | 0 | | | | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保し ているか | 0 | | | 事業所内研修と機 関支援、外部研修 (ZOOM)中心に 行っています。 | |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービ ス計画を作成しているか | 0 | | | | 分析するスキルを職員で 身に付け今後の支援に 繋げていきます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化された アセスメントツールを使用しているか | | 0 | | | 情緒面の児童が多いため今後考慮していく。 |
| | 11) | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 0 | | | 職員間で話し合い ながら行っている。 | |
| 適切 | 12) | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | | 0 | | 児童に合わせて活 動を提供している。 | |
| 切な支援の | 13) | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに 設定して支援しているか | 0 | | | 時間がある長期休 みに子ども会議な ど実施している | |
| 提供 | 14) | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組 み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している か | 0 | | | | |
| | 15) | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行 われる支援の内容や役割分担について確認している か | 0 | | | 前日の出来事など 朝記録を基に当日 の内容を話してい | |

| | | | | | | I ^ A · · | [## |
|--------|-----|--|---|---|---|---|-------------------------|
| | 16) | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 0 | | | パートも含め次の 日に振り返りを実施 している | 徹底できるように、努め ます。 |
| | 17) | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 0 | | | | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス 計画の見直しの必要性を判断しているか | 0 | | | 会議にあわせて ケースカンファレン スの開催をしていま す。 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | 0 | | | | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画して いるか | 0 | | | 基本的に児発管及 び正社員が対応し ます。 | |
| | 21) | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子 どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 0 | | | 学校によるがほと んどの学校で交換 できている | |
| 関係機 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | | 現在 該当者はいません |
| 関や保護者 | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか | | | | | 現在 該当者はいません |
| との連携関係 | 24) | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの 支援内容等の情報を提供する等しているか | | 0 | | | 要望がありましたら、提供する事に努めていきます |
| 機関や保護 | 25) | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 0 | | | 機関支援を活用している。 | |
| 者との連 | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない 子どもと活動する機会があるか | | | 0 | | ニーズに応じて検討して いきます |
| 携 | 27) | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | | 0 | | | 必要に応じて積極的に検討 していきます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの 発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 0 | | | 送迎時や電話、メール等を通じて、共有しています | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | 0 | | |

| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか | 0 | | 契約時に説明を 行っています | |
|------------|-----|---|---|---|---------------------------------|---|
| | 31) | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか | 0 | | 電話やメール等で 連絡対応していま す | |
| | 32) | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する 等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 0 | | コロナ渦も落ち着いてき たので、ニーズがあれば 開催できるよう対応しま す。 |
| | 33) | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 0 | | 苦情対応窓口について契約時に説明 しています | 情報の周知を徹底します |
| | 34) | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信してい るか | 0 | | 毎月のお便りと定 期的にブログの更 新をしています | |
| | 35) | 個人情報に十分注意しているか | 0 | | | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか | 0 | | | |
| | 37) | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか | | 0 | | ニーズに応じて検討していきます |
| | 38) | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 0 | | 定期的な研修をし ています | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか | 0 | | 年2回の避難訓練の 実施 | |
| 非常時 | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか | 0 | | 出前講座や事業所内 内研修を実施 | |
| 等の対応 | 41) | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に 説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画 に記載しているか | 0 | | | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか | 0 | | 契約時確認している | 現在はいないがエピペンの 研修をしている |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している か | 0 | | 事例発生後には会 議にてきょうゆうし ている | |

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等 デイサービス

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

参考様式4

公表:令和 6年 4月 1日

事業所名:ぬくもりの森 中央 保護者等数 29人(児童数)

25回収数

割合 86 %

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-----------|-----|---|----|---------------|-----|-------|--------------------|---|
| 環 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されてい るか | 20 | 4 | | | | 活動に合わせて危険なく過ごせるようにしている |
| 境 • 体制 | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 21 | 3 | | | | |
| 整備 | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など パリアフリー化の配慮が適切になされているか | 17 | 7 | | | | 今のところ必要な児童がいない |
| 適切な | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 22 | 2 | | | | 常時職員間で話し合いを設けている |
| な支援の提 | 5 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されてい るか | 22 | 2 | | | | 子どもの発達に合わせて固 定化しないように引き続き 工夫していく。 |
| 提供 | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいの ない子どもと活動する機会があるか | 7 | 15 | | | わからない | 出来ていない。 |
| | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 23 | 1 | | | | |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 23 | 1 | | | | 送迎時や必要児は連絡を 入れている。 |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 23 | 1 | | | | 定期的に行ってはいるが、 100%にはなかなか至らない |
| 保護 | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等 により保護者同士の連携が支援されているか | 4 | 18 | 2 | | 希望していない 必要としない | 現在行ってはいないが今後 は考えていく |
| 者への説明等 | 11) | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 22 | 2 | | | | |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 24 | | | | | 引き続き配慮していく |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自 己評価の結果を子どもや保護者に対して発信して いるか | 23 | 1 | | | | 毎月のお便りと ホームページも定期的に更 新しているが引き続き情報 の発信をしていく |
| | 14) | 個人情報に十分注意しているか | 22 | 2 | | | 事業所にいないか らわからない | 書庫の施錠管理と職員間以外での個人情報の漏洩がないように努めている |

| 非常時 | 15) | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明され ているか | 17 | 6 | 1 | | 保護者の方にもわかりやす く状況を徹底する |
|------|-----|---|----|---|---|----------|----------------------------------|
| 等の対応 | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 19 | 5 | | | 避難訓練年2回行っているが、 もっと周知できるよう発信する |
| 満 | 17) | 子どもは通所を楽しみにしているか | 23 | 1 | | 利用を増やしたい | |
| 足度 | 18) | 事業所の支援に満足しているか | 24 | | | | |

[◎] この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。